

# 2023年11月3日(金)以降、eKYC導入までの 約1か月半の間、胚移植当日の夫の意思確認方法は2通り

## 夫が来院する場合

1. これまで通り、胚移植当日の9時～10時30分の間に、クリニックに胚移植の意思確認のための電話をかけてください。この時間帯にクリニックにいる場合でも、お電話は必要です。

\* 会話は録音し保存します。

2. 夫は、

①顔写真付き身分証明書

②健康保険証

の2点を必ず持参して、胚移植の予約時間までにクリニックにお越しください。妻と一緒に来院でなくても結構です。

3. 夫が来院したら、受付に、「〇〇時胚移植の〇〇です。本人確認をお願いします」とお声がけください。

夫の本人確認を行いますので、

①顔写真付き身分証明書

②健康保険証

をカウンターにお出してください。

夫が来院する場合、電話が先でも、来院が先でも、どちらでもよいです。ただし、夫は、必ず「胚移植の予約時間までに」ご来院ください。

## 夫が来院しない場合

1. 胚移植当日

①夫のお顔

②胚移植日当日の新聞紙

③顔写真付き証明書

の3点が映った写真をとってください。新聞がない場合はコンビニなどで購入してください。新聞紙以外のものの代用は認められません。



2. 1の写真を夫の診療予約システムに登録しているメールアドレスから、3の電話確認までに、当院までメール送信してください。

写真にパスワードを付ける場合は、パスワードは別途メールしてください。メールの件名は、「胚移植当日確認〇〇←苗字」としてください。

▼送信先のメールアドレス

newp★haramedical.or.jp

(★を@に変換)

イヌイ-ダブルピ-

3. 2の後、9時～10時30分の間に、クリニックに胚移植の意思確認のための電話をかけてください。

\* 会話は録音し保存します。